

News Release

2021年7月12日
株式会社日本政策投資銀行

危機対応業務の実績について

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、2008年10月1日より政府の指定金融機関として危機対応業務を開始しており、内外の金融秩序の混乱、大規模な災害等の事案に対処する資金の供給等を行っております。

2020年3月19日付で危機認定された「新型コロナウイルス感染症に関する事案」に関する、2021年6月末時点の危機対応業務の実績は、以下の通りです。

（新型コロナウイルス感染症に関する事案）

| | 2021年6月実績 | | （参考）2021年6月末時点 累計実績 | |
|---|-----------|-------|------------------------|--------|
| 融資額 | 579億円 | (21件) | 23,280億円 | (387件) |
| うち、中堅・大企業向け | 572億円 | (16件) | 23,094億円 | (262件) |
| うち、2021年3月29日以降に実施 した中堅企業及び飲食・宿泊業等の 大企業向け（※1,2） | 571億円 | (15件) | 929億円 | (32件) |
| 損害担保 | 462億円 | (16件) | 2,164億円 | (143件) |
| うち、中堅・大企業向け | 456億円 | (11件) | 1,980億円 | (20件) |
| うち、2021年3月29日以降に実施 した中堅企業及び飲食・宿泊業等の 大企業向け（※1,2） | 456億円 | (11件) | 680億円 | (19件) |
| （参考） 地域緊急対策プログラムの融資額（※3） | 8億円 | (3件) | 1,060億円 | (70件) |

※1：DBJは、政府からの要請を受け、特に深刻な影響を受けている飲食・宿泊等をはじめとする事業者の皆様に対して重点的に、緊急的な支援策を同日より開始しました。

※2：2021年3月31日に組成した「DBJ飲食・宿泊支援ファンド投資事業有限責任組合」が引き受けた優先株式の累計実績は135億円（2件）です。

※3：地域緊急対策プログラムとは、大規模災害等の発生時において、危機対応業務では対応出来ない資金需要に対して資金供給を行う、危機対応業務を補完する当行独自の融資プログラムです。

DBJは、危機対応業務等を通じて、機動的かつ効果的な資金供給を行うことにより、今後とも企業の資金ニーズに的確に対応してまいります。

【お問い合わせ先】

経営企画部 広報室 電話番号03-3244-1180